


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和5年 2月 7日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第3号	質問議員	9番	大野 徹也 
件名	国道246号線の交通渋滞解消に向けた対策は			
要 旨				
<p>山北町の新たな玄関口として、開設が待たれる新東名高速道路の(仮称)山北スマート IC は、本線の「高松トンネル」整備工事の難航から、再び開通時期が令和9年度になるとの新たな見通しが、中日本高速道路と当町の連名で発表された。</p> <p>観光立町を標榜する本町の今後の活性化を左右する重要事業として、観光拠点の丹沢湖や中川温泉、さらに西丹沢登山、県西地域活性化プロジェクトで、地域オンリーワンの魅力を生かした観光スポットとして再整備した「洒水の滝」と近隣の河村城址の誘客推進、また、交通環境の改善による物流面の優位性での企業誘致や定住・移住促進には、一刻も早い完成が待たれるところである。しかし、その間にも国道246号線の渋滞問題による交通面、物流面での問題や、地域住民の生活への影響が懸念されていると考え、その対策を質問する。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 国道246号線の宮地信号機における岸地区からの交通渋滞の対策として、松田警察署へ信号機システムの3点通行の改善を要請しては。2. 国道246号線の樋口橋信号機の交通渋滞において、神奈川県警交通管制センターの新交通管理システム「UTMS」での信号制御による交通緩和は可能なのか。3. 清水橋信号機における国道246号上下線の交通渋滞と、県道76号線スマート IC 方面からの交通渋滞への対策は。 <p style="text-align: right;">以上</p>				